

団体名： 小原商工会

事業名	事業概要(背景・目的)	事業実績	主たる 対象者	事業評価														備考						
				目標①			目標②			得られた効果		ABCD評価				今後の展開・改善点等								
巡回・窓口相談指導事業	地域内事業者の大多数を占め、当地域商工業の基盤をなす小規模事業者の経営基盤の安定強化に努めるため巡回及び窓口において相談・指導を行う。	・巡回指導 指導実企業数40社 指導延件数 91件 ・窓口指導 指導実企業数69社 指導延件数176件 ・課題解決提案件数 12件	小規模事業者	指標	巡回窓口指導延件数 (達成度 66.8 %)			指標	課題解決提案件数 (達成度 120.0 %)			小規模事業者の良き相談相手として企業の体質改善支援及び各種施策普及を図ることができた。		総合評価	A	事業実施評価の	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	巡回指導について、計画的に実施する	○
				目標数値	400	実績数値	267	目標数値	10	実績数値	12						A		必要性		下げる	現行どおり		
																	B		A		実施方法①	実施方法②		
記帳継続指導	管内個人事業者の自主記帳の促進を図ることを目的として、日常の記帳から決算・税務申告に至るまで、記帳実務の習得を支援する。	記帳指導事業者数 54人 指導日数 213日 指導回数 569回	小規模事業者	指標	記帳指導事業者数 (達成度 98.2 %)			指標	指導延回数 (達成度 94.8 %)			適正な記帳により経営の状況が正しく把握でき、経理事務の軽減をすることができた。また、e-taxの推進を図ることができた。		総合評価	A	事業実施評価の	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	新規機械化委託事業者の開拓に努める	○
				目標数値	55	実績数値	54	目標数値	600	実績数値	569						A		必要性		現行どおり	現行どおり		
																	B		A		実施方法①	実施方法②		
講習会事業	多様化する経営環境に対応するため、小規模事業者にとって必要な金融・税務・経理・労働・情報化等の知識習得や時事的な問題についての啓蒙を図り、事業者の資質の向上と円滑な事業運営に資することを目的とする。	講習会開催回数及び受講者数 個別指導5回 参加者数 16人 集団指導2回 参加者数 11人 計7回 指導参加延人数 27人	小規模事業者	指標	開催回数 (達成度 87.5 %)			指標	受講者数 (達成度 56.3 %)			経営改善普及の効果のかつ円滑な実施を図り、事業者の知識習得に努めることができた。フォークリフト講習会が台風接近のため、中止することとなった。		総合評価	A	事業実施評価の	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	参加者が増加する様対象者に対して参加を呼び掛ける。開催回数を減らすので、目標を下げる。	○
				目標数値	8	実績数値	7	目標数値	48	実績数値	27						A		必要性		下げる	下げる		
																	C		A		実施方法①	実施方法②		
創業支援事業	創業時における様々な相談に対して、中小企業基盤整備機構などの支援機関と連携して創業予定者に開業時に必要な知識習得の一助とする。	・創業相談延件数 0件	創業予定者	指標	相談件数 (達成度 0.0 %)			指標	(達成度 %)			創業相談の窓口を設けることで、創業予定者へ創業前にどこに相談に行ったらよいかというニーズに対して相談場所を提供することができた。		総合評価	B	事業実施評価の	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	巡回指導等を通じて、創業予定者の情報収集を行う。	○
				目標数値	1	実績数値	0	目標数値		実績数値							B		必要性		現行どおり	実施方法②		
																	D		A		実施方法①	実施方法②		
小規模事業者支援 特産品展事業	豊田市内の6商工会及び豊田商工会議所が一体となり、小規模事業者と商品の紹介・販売をする展示会を開催する。	金山イベント広場にて、出展者数18事業者 令和6年12月に開催。購入客数2,341人 豊田市博物館にて、出展事業者数11事業者 令和6年5月に開催。購入客数1,385人	小規模事業者	指標	来客数 (達成度 133.1 %)			指標	(達成度 %)			開催に向けた出展者を募集し1社出展希望があり出展。小原外に向けた事業所のPRをすることができた。		総合評価	A	事業実施評価の	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	出展者が増えるよう出店可能性がある事業者に接触をする。開催回数が減るので目標を下げる。	○
				目標数値	2,800	実績数値	3,726	目標数値		実績数値							A		必要性		下げる			
																	A		A		実施方法①	実施方法②		
地域振興祭事業	地域観光資源である四季桜をいかした四季桜まつりを通して、広く周知することによって観光振興を図り、ひいては商業活性化、創業を図ることも目的とする。	観光協会との協働で四季桜まつり(2週間)の実施期間 令和6年11月15日～12月1日 来客数 31,550人	小規模事業者	指標	来客数 (達成度 105.2 %)			指標	(達成度 %)			各種規制が撤廃され、来客数も増えた。		総合評価	A	事業実施評価の	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	イベントの見直しをし、来客者数の増加を目指す。新規の事業が入る予定なので目標を上げる。	
				目標数値	30,000	実績数値	31,550	目標数値		実績数値							A		必要性		上げる			
																	A		A		実施方法①	実施方法②		
部会・委員会事業	商業・工業の部会活動を行い、部会参加企業の発展に資する事業を実施する。	商業まつり 期間 令和6年12月7日～21日 参加事業所数39件 先進地視察研修 9月4日開催(静岡県) 23名 計 62人	小規模事業者	指標	参加企業数 (達成度 103.3 %)			指標	(達成度 %)			商業の対策の強化と参加企業の経営向上を図ることができ、改善発達を行うことができた。		総合評価	A	事業実施評価の	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	有望な視察先を検討し、視察研修を開催する	
				目標数値	60	実績数値	62	目標数値		実績数値							B		必要性		現行どおり	実施方法②		
																	A		A		実施方法①	実施方法②		
福利厚生事業	中小企業、小規模企業の経営・雇用の持続的な安定を図るために、各種共済制度の普及や従業員の健康診断の実施等、企業の健全な育成に資することを目的とする。	各種共済の加入推進と事業所健康診断の実施 小規模企業共済加入者数80件中退金加入者数22件 中小企業共済事業所数116件 倒産防止共済その他75件 計 293件	小規模事業者	指標	各種共済の加入件数 (達成度 98.3 %)			指標	(達成度 %)			共済に加入している従業員とその家族に対して、福利厚生の充実と将来への生活設計の支援を図ることができた。		総合評価	A	事業実施評価の	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	来年度も加入口数の増加に努める。	
				目標数値	298	実績数値	293	目標数値		実績数値							A		必要性		下げる			
																	B		A		実施方法①	実施方法②		
労働保険事業	事業主等の委託を受けて、事業主に代わって労働保険料の申告納付その他労働保険に関する各種の届出等の事務手続きを行うことにより、中小事業主の事務処理の負担を軽減し、労働保険の適用促進及び労働保険料の適正な徴収を図る。	労働保険事務組合の事務処理規約にのっとり、所定の事務処理を実施しする。委託27事業所。 巡回相談指導件数 21件 窓口相談指導件数 34件	小規模事業者	指標	委託事業所数 (達成度 87.1 %)			指標	(達成度 %)			雇用と定着を推進するために健全な労働法規の順守を促し、煩わしい労働保険料の算定や給付事務の代行により経営に専念できるよう貢献できた。		総合評価	A	事業実施評価の	自己評価	事業者への調査結果	満足度	補足	目標①	目標②	委託件数の増加に努める。	
				目標数値	31	実績数値	27	目標数値		実績数値							A		必要性		下げる			
																	B		B		実施方法①	実施方法②		

団体名： 小原商工会

事業名	事業概要(背景・目的)	事業実績	主たる対象者	事業評価														備考				
				目標①			目標②			得られた効果		ABCD評価				今後の展開・改善点等						
情報化推進事業	インターネット等による情報化通信技術を活用して会員事業者のPRを図り、販売促進、売上拡大を進め商工業の活性化を実施する。	ホームページの作成代行及び更新 代行事業者 2事業所 更新回数 0回	小規模事業者	指標	代行事業所数 (達成度 66.7 %)			指標	更新回数 (達成度 0.0 %)			事業所のホームページを作成し事業の情報発信とPRを図ることができ、販売促進等の支援を行うことができた。		総合評価 B	事業実施評価 B	自己評価	事業者への調査結果 B	満足度	補足	目標①	目標②	目標②をホームページの更新から、SNSを通じた情報発信の回数に切り替える。
				目標数値	3	実績数値	2	目標数値	3	実績数値	0					B		情報発信の方法を変更する。	下げる	廃止		
																D		B	実施方法①	実施方法②		
税務関係団体指導事業	青色申告会の会議・活動に積極的に参加し、地域への普及に努めるとともに青色申告会等への加入と納税意識の高揚を図るための事業を実施する。	・青色申告の普及勧奨 ・青色申告会会員への税務育成指導 ・税務研修会等への参加 1人 ・青色申告会会員28事業所	小規模事業者	指標	青色申告会員数 (達成度 93.3 %)			指標	研修会等の参加回数 (達成度 100.0 %)			活動を通じて地域貢献を図り、公共団体、事業者間のかかわりを持ち相互発展に寄与した。また、青色申告の意識を高め適正な記載・申告に寄与した。		総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価	事業者への調査結果 A	満足度	補足	目標①	目標②	研修会等への出席を促す。本年度までの会員がいるため目標を下げる。
				目標数値	30	実績数値	28	目標数値	1	実績数値	1					A		必要性	下げる	現行どおり		
																B		A	実施方法①	実施方法②		
調査広報事業	商工会の事業及び活動状況、小規模事業者への施策、制度等を周知するための情報提供や各種調査事業を実施する。	・商工会だよりの発行（年2回） ・HPによる情報の発信 ・経済動向アンケート調査 0回 ・観光関連業種へのヒアリング調査 0回	小規模事業者	指標	商工会だよりの発行回数 (達成度 100.0 %)			指標	経済動向等調査 (達成度 0.0 %)			商工会の事業及び活動状況や事業者向けの施策、制度等の実施、県内等の経済動向について、有効利用できる情報の提供を図ることができた。		総合評価 B	事業実施評価 B	自己評価	事業者への調査結果 B	満足度	補足	目標①	目標②	経済動向の調査項目にて検討をする。
				目標数値	2	実績数値	2	目標数値	2	実績数値	0					B		必要性	経済調査の対象事業者が決まらず実施できなかった。	現行どおり	現行どおり	
																C		A	実施方法①	実施方法②		
商店街振興事業	消費者のニーズの変化や近隣の大型店進出など激変する商業環境の中で、地区内の零細事業者の資質向上や育成を図るとともに、街路灯の維持管理や商品券事業を実施し環境整備を推進する。	・事業推進委員会の継続 ・会議開催1回（青年部商品開発） 試作販売1回 ・街路灯の維持・管理 ・講習会 中止	小規模事業者	指標	事業推進委員会の回数 (達成度 33.3 %)			指標	講習会の参加者 (達成度 0.0 %)			地区内の商業活性化を図るため委員会を開催し、事業者の資質向上や支援を行うとともに街路灯の維持管理により環境整備を図った。		総合評価 B	事業実施評価 B	自己評価	事業者への調査結果 B	満足度	補足	目標①	目標②	次年度から当事業での講習会実施を廃止する。
				目標数値	3	実績数値	1	目標数値	10	実績数値	0					B		必要性	講習会の実施内容の選定に時間がかかり中止した。	現行どおり	廃止	
																D		A	実施方法①	実施方法②		
青年部・女性部事業	地域に在住する青年あるいは女性として、地域振興に取り組む事業等を行い地域づくりの原動力とする事業を行う。	・まちづくり事業（清掃活動）（1回）女性部15名 ・地域振興事業（物販）（1回）女性部7名 ・夏まつり事業（1回）青年部5名	小規模事業者	指標	事業参加延人数 (達成度 192.9 %)			指標	 (達成度 %)			開催した事業は地域振興等に取り組むことができた。		総合評価 B	事業実施評価 B	自己評価	事業者への調査結果 B	満足度	補足	目標①	目標②	青年部、女性部活動の活性化を図る。
				目標数値	14	実績数値	27	目標数値		実績数値						B		必要性	現行どおり			
																A		B	実施方法①	実施方法②		
若手後継者等育成事業	商工会の事業を積極的に推進するとともに、青年・女性の経営者としての資質を向上させ、また両部組織の強化に努め、新しい地域づくりの原動力となり、地域の福祉の増進に資する。	・資質向上のための講習会（県補助充当）の開催 1回 集団5名 ・視察研修 青年部 4名 女性部6名 ・地域振興事業 青年部5名 女性部7名 ・全国大会 青年部3名 出席 女性部1名 出席	小規模事業者	指標	講習会・各種事業参加者 (達成度 119.2 %)			指標	 (達成度 %)			青年・女性経営者等として資質向上に努めた。		総合評価 A	事業実施評価 A	自己評価	事業者への調査結果 B	満足度	補足	目標①	目標②	後継者等の育成に努める。
				目標数値	26	実績数値	31	目標数値		実績数値						B		必要性	下げる			
																A		A	実施方法①	実施方法②		
伴走型小規模事業者支援事業講習会等	小規模事業者の経営状況を分析することで経営課題を抽出し、事業計画策定に向けた必要な支援を行うためのセミナー等を開催する。	事業計画セミナー 補助金が採択されず中止	小規模事業者	指標	講習会参加者 (達成度 0.0 %)			指標	 (達成度 %)			今年度は国の補助金が採択されず中止となったので、別の事業で代替講習会を実施した。		総合評価 B	事業実施評価 B	自己評価	事業者への調査結果 B	満足度	補足	目標①	目標②	セミナーの内容について、人が集まりやすいテーマを入れる様に検討をする。
				目標数値	5	実績数値	0	目標数値		実績数値						B		必要性	別事業で代替講習会を実施した。	現行どおり		
																D		A	実施方法①	実施方法②		
事業環境変化対応型支援事業講習会等	新型コロナウイルス、最低賃金引上げ、デジタル化、インボイス制度導入等の事業変化による影響を受ける中小・小規模事業者に対して、売上向上、利益率アップ、コストダウン及び社内体制整備等に係る経営相談、各種サポート及び講習会の開催を行う。	・講習会の開催 集団1回 参加者7名（定額減税セミナー） 集団1回 参加者9名（セキュリティセミナー）	小規模事業者等	指標	講習会開催回数 (達成度 100.0 %)			指標	講習会参加者数 (達成度 80.0 %)			小規模事業者のインボイス制度、電子帳簿等への対応へ応答を自身ですることができるよう促すことができた。		総合評価 B	事業実施評価 B	自己評価	事業者への調査結果 A	満足度	補足	目標①	目標②	インボイス制度への対応等のための講習会を当事業で行う。
				目標数値	2	実績数値	2	目標数値	20	実績数値	16					A		B	下げる			
																B		B	実施方法①	実施方法②		

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。